

# 社会保障制度について教える

右の図は、「埼玉県ケアラー支援計画のためのケアラー実態調査」において「あったらいいと思うサポート」について県内高校に通う2年生が回答した結果です。

その中には、「病気や障害のわかりやすい説明」や「自分の自由になる時間が増えるようなサポート」というような、社会保障制度と関連が深い項目があります。

そこで、学校で社会保障について教える際には、在宅サービスなどの福祉サービスについての具体的な例や、サービスを受けたい時には市町村の自治体が窓口になることなどを扱い、自身がケアを担ったときに、自ら様々な支援を求めることができる力を身に付けさせることが大切です。

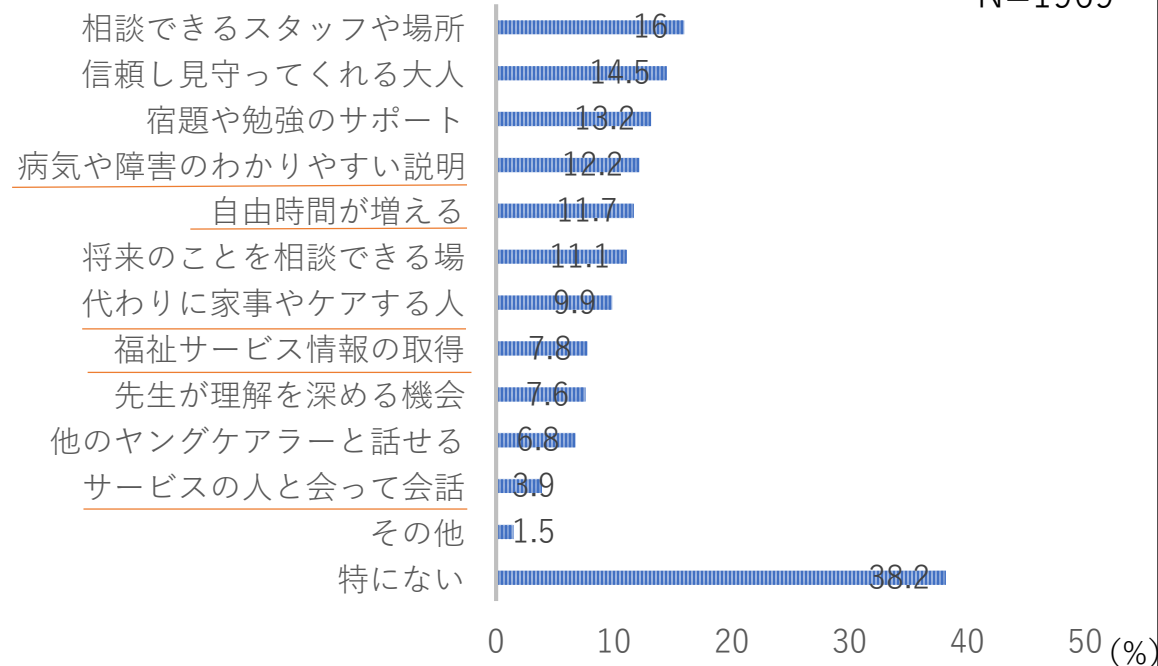
## 授業例

中学校3年生 社会科「[財政と国民の福祉、社会保障の仕組み](#)」



## あったらいいと思うサポート（複数回答）

N=1969



「埼玉県ケアラー支援計画のためのケアラー実態調査」  
(令和2年 埼玉県福祉部地域包括ケア課)



掲載リストに戻る